

2月のデータ

3月1日現在（ ）内は前月比

●人のうごき

人口 113,253 人
(-121)
男性 52,536 人
女性 60,717 人
出生 51 人
死亡 175 人
転入など 233 人
転出など 230 人
世帯数 56,372 世帯
(-10)

●火災など

火災 4 件 / 救急 464 件 /
交通事故 34 件

4月の納税期限 4月30日(木)

介護保険料 1 期分

ごみ・リサイクルなど

※4月29日(祝)のごみ収集、
資源物回収およびし尿収
集は休みです。

●今月の休日窓口 4月5日(日)

時間 午前8時30分～午後0時30分
開設 市民課、保険年金課、税務課、
納税課、子ども家庭課

※詳しくは、市役所代表電話から
各課へ。ホームページでも確認
できます。



♪次回は4月15日号です。
4月15日からお届けします。



大牟田市

住所 大牟田市有明町2丁目3番地
電話 0944-41-2222 (代表)
FAX 0944-41-2552 (代表)
ホームページ <http://www.city.omuta.lg.jp>
発行・編集 広報課 ☎41-2505

広報紙の配布に関する問い合わせは、
シルバー人材センター (☎53-2319) へ

人が育ち、
人でにぎわい、
人を大切にするまち

それなら、おおむた



目次 contents

2020.4.1 No.1251

- 3 未来を担う“おおむたっ子”大正小学校
- 4 特集 ありがとう、いのちスケッチ
- 8 まちかどレポート
新型コロナウイルス感染症拡大を防ぎながら、子どもたちを元気に ほか
- 10 毎月、原則第2日曜日に休日窓口を開きます
- 11 マイナポイント事業が始まります！
- 12 市からのお知らせ (01～09)
新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者の
みなさんへ、「広報おおむた」の発行月が変わります ほか
- 16 すこやか健康
春のスポーツ教室、子どもの予防接種は忘れず受けましょう ほか
- 19 くらしの情報
お知らせ / 講座・講演会 / 催し / 募集 / 仕事・資格 / 相談
- 22 消費生活センター
- 23 4月の無料相談
- 24 おでかけガイド
道の駅「おおむた」花ぶらす館リニューアルイベント ほか
- 26 子育てひろば
- 28 動物園へ行こう／市民のひろば
- 29 休日当番医・平日時間外小児急患診療当番医
- 30 おおむた輝き人

今号の表紙



新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、市内の小・中・特別支援学校は一斉に臨時休校となりました。学童保育所などは開所され、希望する家庭の子どもたちは宿題や読書などに取り組みました。



種まきや苗植えから水やり、雑草取り、種の採取まで、一年中花の世話をします

第25回

未来を担う“おおむたっ子”

花でつながるあたたかいまちへ

大正小学校

大正小学校では、自分たちのまちを「いつまでも住み続けたい」と思えるまちにするように、子どもたちが自ら考え、行動することを大切にしています。その取り組みの1つが「大正フラワータウンプロジェクト」です。花でつながるあたたかいまちを目指そうと、子どもたちは学校で花を育てたり、地域の皆さんと一緒に校外で花を育てたりしています。年間を通して花壇の手入れを行っているため、いつでも花を身近に感じることができます。育てた花は、ありがとうの日に感謝の言葉と一緒に家に持って帰ったり、お世話になっている子ども食堂の皆さんに届けたりしています。また、6月に開催された「大正フラワーフェスティバル」では、花を通して地域の皆さんと触れ合い、2月の学習発表会では、6年生が育てたコスモスの種を折り紙で作った入れ物に入れて、保護者や地域の皆さんに持って帰ってもらいました。

花を育てるさまざまな取り組みを通して、子どもたちがやさしい心と感謝する気持ちを持ち、みんなで協力し合ってよりよい学校や社会を作っていこうとする心が育まれています。



児童数 364 人

(令和2年3月1日現在)

大牟田駅南西部に位置し、付近に諏訪公園、帝京大学、大型ショッピングモールなどがある文教・商業地区。宅地開発も進んでいる。



フラワーフェスティバルで元気に販売

大牟田の文化財こぼれ話

～世界遺産 宮原坑 排水路～

三池炭鉱宮原坑は坑内水の排水を主目的とした坑口で、当時最新鋭のデビーポンプが4台設置されていました。最初のデビーポンプは明治30年、第一豎坑に据付・運転開始。現在は第二豎坑のデビーポンプ室北壁が残っています。

排水機能の名残りは宮原坑正門西側の煉瓦造水路と、そこからつながる北側の石積排水路として残っています。水路内の壁は赤茶色に変色していますが、これは坑内水の鉄分が付着したもので、長い期間坑内水がここを流れていたことを物語っています。



新連載
スタート!